

せったん

第161号 2016年1月5日

発 兵庫県保険医協会北摂・丹波支部
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5階
行 TEL078-393-1801 FAX 078-393-1802

北摂・丹波支部



兵庫県保険医協会 北摂・丹波支部

支部新年会のご案内

日時 1月23日(土) 午後6時30分スタート

場所 旬彩 きらく亭 ☎0795-563-8055

(〒669-1529 三田市中央町10-13 中央第二ビル2階) 三田駅から徒歩約5分

会費 6,000円 (ふぐ料理、飲み放題)

定員 15人 先着順・事前申込制

きらく亭

三田駅前すぐ。和食出身の店主が営む居酒屋。旬の食材を多彩に使った料理、ふぐ・すっぽんなど鍋料理が好評。



※お申し込み・お問い合わせは、☎078(393)1807・9 三田・石本まで

FAX返信 078(393)1820

北摂・丹波支部 支部新年会(1/23・土)に 参加する【人】

地区() ご氏名()

医療機関名等()

TEL() FAX()

※会場予約の都合上、1月18日(月)までにご連絡をお願いします

謹賀新年

社会保障の充実 実現する年へ

支部長 森下 順彦



新年あけましておめでとうございます。日ごろより北摂・丹波支部の活動へのご理解・ご協力に對してあらためて感謝申し上げます。

して、看過することはできません。

昨年9月に、集团的自衛権の行使を容認する安全保障関連法が可決・成立しました。国民の安全に係る法案で、多数の国民が反対しているにもかかわらず、一内閣の憲法解釈と強行採決で決定してしまうのは、憲法・民主主義をないがしろにするものであり、国民のいのちと健康・暮らしを守る医師・歯科医師の団体と

また、今年は私たち医療者にとって非常に重要な診療報酬改定の年です。政府は社会保障費抑制のためとして、診療報酬のマイナス改定を行うおうとしていますが、診療報酬は医療の量や質を決定するものです。日本の医療の有効性、安全性を確保し、安心、最適、非営利の医療をすべての国民に提供するためにも、診療

報酬はプラス改定とすべきです。さて、昨年7月から、三田市で子ども医療費が、入院・通院とも所得制限なしで中3まで無料となり、支部の全自治体で無料となりました。これは会員の先生方のお力や社会保障の拡大を求める諸団体の運動の結果です。支部の全自治体で所得制限なしで無料となるよう、引き続き運動を行いましょう。

昨年は、会員の先生方の協力も得て、広く案内を行い、190人の方が参加した市民公開映画企画「妻の病〜レビィ小体型認知症〜」の上映会をはじめ、感染対策研究会、在宅医療点数研究会、接遇研修会、家族や職員も楽しんだ「釣りツアー」、「そば打ち体験」など、多彩な活動をすすめてまいりました。

北摂・丹波支部は広域にわたりますが、「役に立ち、頼りになる」協会を会員の皆さまに感じていただけるよう、今後も充実した企画

☆北摂・丹波支部ニュースへの

投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せ下さい。

TEL 078-393-1807 / FAX 078-393-1820

e-mail sanda-a@doc-net.or.jp 担当：三田まで



を推進していきたいと思えます。1月23日にはきらく亭で「新年会」、2月28日にはユニットピアささやまで「第32回地域医療を考える懇談会」を、3月には医科・歯科それぞれで新点数研究会を開催します。お気軽にご参加ください。

最後になりましたが、先生方の益々のご多幸を祈念申し上げて、新年のごあいさつにかえさせていただきます。

兵庫県保険医協会「第 32 回地域医療を考える懇談会」ご案内 神戸市北部、三田・丹波・篠山市における 子ども医療の現状と今後の課題

兵庫県保険医協会 北摂・丹波支部支部長 森下 順彦
地域医療部長 綿谷 茂樹

日 時 2016 年 2 月 28 日 (日) 午前 10 時～ (12 時 30 分終了予定)

会 場 ユニピアささやま (篠山市矢代 231-1、Tel.079-552-5222)

対 象 医師・歯科医師

参加費 無料

兵庫県保険医協会では、県下各地の医療活動等の経験を交流し、地域医療・保健・福祉のあり方やネットワークづくりを考えることを目的に「地域医療を考える懇談会」を県下各地で巡回して開催しています。今回は篠山市内での開催となります。

シンポジウム形式で「神戸市北部、三田・丹波・篠山市における子ども医療の現状と今後の課題」をテーマに、休日診、夜間診の小児医療診療体制、二次医療体制(病院小児科)の現状と今後の展開予想、また今後の人口推移のなかでの小児診療体制の可能性を皆さんと一緒に討論していきたいと考えています。

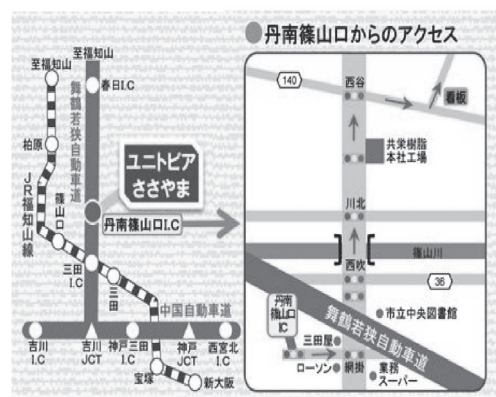
報告者は決まり次第ご案内します。多数の先生方のご参加をお待ちしています。

お問い合わせは、Tel.078-393-1807 兵庫県保険医協会事務局：三田・山田・石本まで

第 32 回地域医療を考える懇談会参加申込書 <申込は Fax078-393-1820 まで>

地区 () 医療機関名 ()
電話番号 () FAX 番号 ()
参加者氏名 () 職種 (医師・歯科医師)

会場地図



丹南篠山口インターから車で 7 分

今回初めてこの研修会に参加し、グループごとのディスカッション形式だったのでも緊張しました。ほとんどが初対面の方ばかりだったので、緊張した感じでした。講師の方の「お互いあいさつをしましょう」の声に全員であいさつをし、それだけで距離が縮まったように感じました。



チームに分かれ、さまざまなケースを想定しながら学んだ

忙しいと、つい作業に気が取られ対応がおろそかになってしまいう時があります。が、「病院に来られる方は、不安な気持ちで来ている」との言葉にハッと、自分には、作業が常に対医師、対看護師ではなかったか、患者様基準で行動していたかと反省しました。

今回の研修を生かし、もっと自分のなかのコミュニケーションスキルを磨いて、満足していただける対応を心がけていきたいと思いました。

【篠山市・にしき記念病院
スタッフ 藤田美紀】

《感想文》 接遇研修会

行動で示さないと 相手には伝わらない

北摂・丹波支部は11月14日、三田市総合福祉保健センターで「コミュニケーションスキルを磨いて、患者満足度アップ！ ～ケーススタディーで学ぼう～」をテーマに、接遇研修会(医療安全対策研修会)を開催。マネジメントコンサルタントの松田幸子先生が講師、武中睦美副支部長が司会を務め、会員、医療機関スタッフら 25 人が参加した。参加者の感想を紹介する。

思いました。研修内容は、「患者満足度アップ」ということで、四つのケーススタディーにより、グループで患者様の気持ちを考え、意見を出し合いました。他の方の意見を聞くと、「なるほど、そんな考え方もあるのか」と改めて気づくことができました。

言葉づかいなどは気にしていても、相手の気持ちまで気をつけていたか、今の自分の行動は相手にどう取られているか、そこまで考えていたかと、今までの自分に反省点は多いのですが、これからは講師の方が言われた「こちらがあなたにかい気持ちを持っていても何らかの形でないと相手に伝わらない。お辞儀やあいさつ、笑顔で明るい声、時にはアイコンタクトなどで示す」のように、必要に応じて行動で示すよう、心掛けていきたいと思いました。